

## 平成28年9月 市議会定例会

# 子ども・子育て関連議案を可決

平塚市議会は、平成28年8月26日から9月21日まで、7日間の会期で9月定例会を開催しました。今定例会では、市長から29案件の議案が提出され、このうち27年度決算の認定に関する2案件を除く27案件の議案を原案どおり可決、同意しました。

なお、決算の認定に関する審議については、決算特別委員会を設置し、今定例会後の閉会中に継続して審査することとしました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。

今定例会で、市長から提出された主な議案は次のとおりです。

### 子ども・子育て基金条例を制定

子ども・子育てに関する施策の充実及び安定を図るための財源を確保することを目的として、平塚市子ども・子育て基金が設置されます。条例では、基金の原資の積み立て、管理、処分など、基金の運用に必要な

事項を定めています。質疑では、基金の運用などについて問われ、採決では、全会一致で可決しました。

### 放課後児童クラブ条例を一部改正

市内4か所の小学校敷地内などに専用施設を設置している放課後児童クラブは、指定管理者に管理・運営を行わせるものとしていますが、そのうち3か所は、保護者が指定管理者となつて運営しています。保護者会による運営では、民間のノウハウを活用した運営を実施することは難しく、指定管理者制度による手続きなどにおいても多大な負担が生じている現状があります。

このことから、保護者会が運営主体の場合には、市長が管理し、委託事業による

る運営ができるようになります。また、入所資格の見直しが行われます。採決では、全会一致で可決しました。

### 幼保連携型認定こども園設置条例を制定

本市に初めて公立の幼保連携型認定こども園として平塚市港こども園が設置されます。認定こども園は、教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ施設です。就学前の教育・保育ニーズに対応する新たな選択肢となります。採決では、全会一致で可決しました。



外観イメージ図

### 職員の給与に関する条例を一部改正

職員給与の削減などが行われます。厳しい財政状況の中、職員自らが痛みを伴う給与削減を実施することにより、率先して健全な財政運営が進められます。

この職員給与の削減により生み出した財源については、子ども・子育て基金への積み立てや、災害時避難者用ペットボトル飲料水のほか、発災時や通電時の建物火災を防止する感震ブレーカー、倒壊家屋などの下敷きとなった要救助者を迅速に救出するための地中音響探知機の購入費用に充てられます。

採決では、全会一致で可決しました。

### 農業委員会制度の改革に伴い条例を制定

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員の選出方法や定数が変わるため関係する条例が整備されました。農業委員は、公選制と選任制の併用から市長の選任制に変更となります。また、担い手への農

地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消などの地域における現場活動を行う農地利用最適化推進委員が新設されます。

質疑では、農業委員会法の主な改正内容及び各地区の農業委員、農地利用最適化推進委員の人数などが問われ、採決では、賛成多数で可決しました。

### 教育長の任命に同意

9月30日をもって金子教育長の任期が満了となるため新たな教育委員会制度の下、後任に、吉野雅裕氏を任命する議案に同意しました。

### 人事案件に同意

任期満了を迎える教育委員会委員の任命と固定資産評価審査委員会委員の選任並びに人権擁護委員の推薦について、各氏とも全員異議なく同意しました。

- 教育委員会委員 水谷尚人氏(袖ヶ浜)
- 固定資産評価審査委員会委員 横山哲郎氏(再任・中郡大磯町西小磯)
- 人権擁護委員 武井定光氏(再任・下吉沢)



児童の考えた献立がプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」の応援給食に  
—富士見小学校に選手を招いてふれあい給食

## 平成28年度予算を補正 一般会計総額827億8,341万円に

一般会計では、国県支出金の内定及び指定寄附金に伴うもののほか、当初予算で措置できなかった経費、不足が見込まれる経費など5億172万円の増額となる補正予算を可決しました。

この結果、一般会計の予算総額は827億8,341万円となりました。

### 一般会計補正予算の一部を紹介

- コンビニエンスストアでの証明発行準備や個人番号制度への対応に関するシステム改修などの経費 .....5,001万円
- 災害時避難者用ペットボトル飲料水、災害用簡易組立洋式トイレなどの購入経費 .....3,577万円
- 民間保育所などへの保育業務支援システム導入や事故防止カメラの設置に対する助成経費 .....2,710万円
- 平塚競技場のバックスタンドの観客席増設に関する経費 .....7,037万円
- 児童数の増加に伴うみずほ小学校校舎増築に関する経費 .....3,472万円

## 主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
片倉章博 野崎審也 須藤量久 黒部栄三	
公明ひらつか	4
鈴木晴男 小笠原千恵美 永田美典	
湘南フォーラム	5
小泉春雄 山原栄一	
平塚創生会	6
金子修一 吉野和美	
日本共産党平塚市議会議員団	6・7
渡辺敏光 高山和義	
無所属	7
江口友子 端 文昭	
常任委員会の審査概要	3・5面
議案審議の結果	8面



# 総括質問

今定例会では、15人の議員が議案や市政を問う「総括質問」を行いました。

詳しい質疑内容は、会議録又はインターネット中継をご覧ください。

★質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています。



## 9月 定例会概要

8/26～9/21・会期27日間

8月26日 本会議(第1日)

- 市長提出案件の上程
- 市長の提案説明

9月6日～9日 本会議(第2～5日)

- 総括質問
- 決算特別委員会の設置
- 9月13日～14日 常任委員会
- 13日 総務経済常任委員会  
都市建設常任委員会
- 14日 環境厚生常任委員会  
教育民生常任委員会

9月21日 本会議(第6日)

- 市長提出議案の表決

## 議長ダイアリー

平塚市議会議長  
府川 正明



議長の出席した主な会議などをお知らせいたします。(10月)

- 10月6日 全国競輪主催地議会議長会役員会
- 10月7日 平塚市危険物安全協会消火競技大会
- 10月9日 湘南ひらつか囲碁まつり
- 10月12日～17日 ローレンス市姉妹都市提携25周年記念訪問
- 10月19日・20日 全国市議会議長会研究フォーラム
- 10月21日 平塚市戦争犠牲者を追悼し平和を祈念する集い、神奈川県市議会議長会定例会
- 10月27日 全国競輪主催地議会議長会臨時総会

## 清風クラブ



「夢ある未来」平塚を創る

片倉 章博 議員

### 子育て支援の強化充実に向けた政策フレームの策定

問 年齢ごとの待機児童の現状を伺う。

健康・こども部長 平成28年8月1日現在で、0歳児が31人、1歳児が34人、2歳児が27人、3歳児が11人、4歳児が3人、5歳児が1人の107人である。

問 認可保育園の現状を伺う。

健康・こども部長 認可保育園は、公立保育園が9園、民間保育園が認定こども園を含めて32園である。全体の定員は3635人、入所している児童は認定こども園の人数を含め3962人である。

問 0、1歳児の受け入れに対するインセンティブを働かせるよう、私立幼稚園

に本市独自の保育士確保政策や補助ができないか。

健康・こども部長 幼稚園では、0から2歳児の保育の経験がないことや給食を含めた施設整備に課題がある。私立幼稚園と相談しながら認定こども園化が進むようにしていきたい。

問 花水台保育園、花水台ハイムの今後について伺う。

健康・こども部長 建物の老朽化により、花水台保育園は、建て替えを予定している。建て替え中は、仮設園舎を市が運営し、建て替え後は、民営化する予定である。花水台ハイムは、29年3月で廃止を考えている。

問 市立幼稚園の今後について伺う。

企画政策部長 公立幼稚園・保育園について、全体の14園を8から10園にする方向性が出ており、個々の

施設は現在検討している。

問 一時的余裕教室開放利用のガイドラインの見直しについて伺う。

教育長 働いている保護者にとつては、非常に重要な問題であると認識している。市長部局と教育委員会が連携し、どのようなことが可能か早急に精査検討していきたい。

問 政策フレームの好循環を進めるには、市長自らの強い意志とリーダーシップ

副市長 特別養護老人ホームは、20床の増設と2事業所で200床の新設、介護老人保健施設は、1事業所で100床の新設が決定した。今後はアンケートを実施し、平成30年3月に次期



### 超高齢社会にむけて生涯現役社会の実現

野崎 審也 議員

問 介護サービス基盤の整備状況と今後の計画を伺う。

副市長 介護人材の不足解消に向けて取り組みを伺う。

福祉部長 企業合同就職面接会を実施するほか、国や県と連携し人材の掘り起し、雇用の創出を支援する。

### 介護人材の確保

問 介護人材の不足解消に向けた取り組みを伺う。

福祉部長 企業合同就職面接会を実施するほか、国や県と連携し人材の掘り起し、雇用の創出を支援する。

### 市内事業者との契約状況

問 発注する全ての契約に携し、できる限り市内事業者へ発注すべきと考えるが見解を伺う。

総務部長 今後市内優先の基本的な原則に基づき取り扱っていく。

問 ツインシティ大神地区の公共下水道整備について、分離発注などにより、多くの市内事業者の育成も合わせて検討してもらいたいが見解を伺う。

都市整備部長 総合評価一般競争入札の方式をとり、多くの市内事業者が参加できるように取り組みもしている。趣旨は分かるので、組合と調整していきたい。

### ShonanBMW スタジアム平塚の今後について

問 補正予算で、バックス

問 県との連携における本市の役割は、県の施策の周知というが、本市独自の取り組みを実施しないのか。

福祉部長 他市の先進的な施策を参考に、本市でも取り組みを検討していく。

### プールなどの利用に補助金を活用

問 ゆめクラブ(老人クラブ)活性化の支援策を伺う。

副市長 介護保険制度におけるサロンの開設など地域支援事業への参入を促進する支援を検討したい。

問 ゆめクラブが運営費の捻出のために、収益事業を何かできるのか。

福祉部長 地域貢献活動としての収益事業は、実施可能である。介護予防に取り組みサロンの開催や、要支援者を対象にした訪問サービスの事業実施も条件がそろえば可能である。

タンンドの観客席を増設するため約7千万円を計上しているが、改修時期を伺う。

都市整備部長 業者選定を経て11月頃から工事に着手し、来年4月末頃までには使用できるように進める。

問 スタジアム改修検討会議でも取り上げられた陸上競技協会からの要望などについて、今後どのように改修を進めるのか。

都市整備部長 12月から始める日本陸上競技連盟第2種公認陸上競技場公認更新のための改修時に、走り幅跳び走路の増設を行う。

問 地域で開催するサロンに補助金を交付するが、例えば、総合体育館のプールやトレーニングルームでの開催も対象になるのか。

福祉部長 ゆめクラブなどが開催するサロンに対して補助金を交付する。プールなどの運動施設を利用する場合には、利用料を補助金で賄うことが可能である。

### 交通不便地域の解消

問 金目地区や海岸地区の一部など、交通不便地域の解消への取り組みを伺う。

交通政策担当部長 地域主体の持続可能な地域公共交通導入の考え方を今年度中に取りまとめた。

問 今まで地域公共交通会議を設置してこなかったが、今後の考え方を伺う。

交通政策担当部長 地域の要望を集約して計画案を作成することによって、地域公共交通会議の設置に向けた準備に取り組んでいきたい。

### 交通政策担当部長

問 小田急線へのバス路線の整備状況について伺う。

### 請願・陳情を市議会へ


皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願には賛同する議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。



**市議会**  
ホームページ

市議会に関する情報はこちらから。




「手をつなぎたくなくなる街 湘南ひらつかです。」

須藤 量久 議員

**問** 街のさまざまな魅力を発信するシティプロモーションにおけるスローガンの選定理由を伺う。

**企画政策部長** 本市の強みや魅力といった地域資源を最大限に生かすこと、社会ニーズに合致していること、近隣との差別化が図られることの観点から検討した。「人と人の距離」ということに着目し、それを象徴的に表現するものとして、「手をつなぎ」というキーワードを導き出し、「手をつなぎたくなくなる街 湘南ひらつか」というスローガンを選定した。

**問** プロモーションムービーの制作に当たり、ムービーと連携した仕掛けづくりが大切であると考えているが、見解を伺う。

**企画政策部長** ムービーは、ユーザーで配信していることを軸に考えている。配信と同時に、ユーザーやフェイスブックなどのウェブ広告による誘導やPRで、情報拡散の仕掛けなど、より多くの再生・視聴の獲得を目指す。

**問** スローガンは、とても可愛らしく素敵な表現であるが、インパクトが弱い気がする。例えば、ムービー完成とともに、毎月第1日曜日を「みんなが手をつなぐ日」に制定する。費用が掛からない良い仕掛けであると思うが、見解を伺う。

**企画政策部長** 提案を含め、あらゆる展開に努めたい。今回、スローガンをもとにフォトキャンペーンを実施したところ、今までの本市のイメージにはないような投稿が多く送られている。このようなものも活用しながら取り組みを進める。

**一五輪教育**

**問** 子供たちにとって、またとない重要な機会である。「平塚版オリンピック・パラリンピック教育」の検討

すべきと考えるが、見解を伺う。

**教育長** 教育委員会としても、オリンピック・パラリンピックに縁のある方をゲスト・ティーチャーに招き、子供たちに夢や希望を与えるための教育活動を進めたい

**平塚の学力向上策**

**問** 学力向上に関して何が1番の問題であると認識しているか。

**教育指導担当部長** 教職員は、学力向上に向け授業改善などさまざまな取り組みを行っている。授業以外のいろいろな業務が忙しく、授業の準備に時間が割けないことが課題である。

**問** 教職員は、児童・生徒の指導に直接関わる業務以外の業務が多くなってきた。また、新たな教育の課題への対応、多様化するニーズへの対応などもある。教職員の多忙化の解消に向け、徹底した業務改善を行うべきかと考えるが、見解を伺う。

**教育指導担当部長** 教育委員会では、出張や会議を減らすための精選をしてきた。また、成績業務、出欠席管理などができる校務支援システムの導入をしている。しかし、いじめの対応や保護者との連絡・相談、部活動などで長時間労働となっている。現在は、学校代表者などと多忙化解消に向け



子ども達に寄り添った 平塚の教育をめざして

黒部 栄三 議員

このほかの質問

▼このほかの質問 事前キャンプ誘致について「スポーツのまち ひらつか」の推進 五輪準備室の設置 教育環境の整備 「駅近キラ☆キラ商店街」 軽トラファーマーズ

と考えている。

**問** 神明中学校では、教職員がグループを作り、当番制で放課後に子供たちを見ている。非常に素晴らしい取り組みなので、ほかの中学校にも展開したらどうか。

**教育指導担当部長** 神明中学校では、子供たちが課題を持つため、教職員の準備はない。教職員は、当番制で負担を軽減している。このような工夫により週に複数回の開催ができ、長く続いている。同様の取り組みは、土沢中学校でも行っており、神奈川大学の学生が数学と英語の放課後学習会を行っている。このような特色のある取り組みは、学力・学習状況研究会で他校に周知していく。また、無理があつては教職員の負担を生み、悪循環で長続きしないので、子供たちの実態、状況に合う工夫した取り組みを、各学校に働きかけていきたい。

**このほかの質問** 中学生ボランティア 健康都市ひらつかの実現を 防犯カメラと街路灯で市民の安心・安全を 障がい者マークについて 地域活動の担い手対策 ジャンボタニシ対策

と考えるが、見解を伺う。

**市長** 今年度は予算編成の時点で10%をカットした。その影響もあるが、将来平塚を支える子供たちがしっかりと勉強し、確かな学力を身に付ける環境をつくっていく。サン・スタツフも含めマンパワーなど、教育への予算は、しっかりと

清風クラブ 所属議員

	
佐藤 貴子 議員	教田 俊樹 議員
	
諸伏 清児 議員	坂間 正昭 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案8案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第61号 平塚市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

○議案第71号 平塚市農業委員会の選挙による委員定数条例及び平塚市農業委員会の部会の委員定数条例を廃止する条例 (2案件を、一括審査した。)

**問** 農業委員の資格要件にある認定農業者の定義と人数を伺う。

**答** 農業経営基盤強化促進基本構想に示された農業経営の普及に向け、農業改善の計画を提出し、市町村に認定された農業者である。市内には、前年度末で222人いる。

○議案第74号 平成28年度平塚市

一般会計補正予算

**問** 企画費のオリンピック事前キャンプ誘致推進事業で委託料を計上しているが、内容を伺う。

**答** リトアニア展や視察受け入れ、事前キャンプ実施の合意に至った場合の調印式やレセプション開催の費用を想定している。

**問** 電算管理費の電子計算機運用管理事業で、証明書のコンビニ交付のための費用を計上しているが、どのように発行されるのか。

**答** 利用者は、店舗に設置してあるマルチコピー機から申請する。地方公共団体情報システム機構を経由して申請情報が市に届き、情報に基づいて専用のサーバーから画像データが送信され、偽造防止などの加工をした後、マルチコピー機から発行される。

環境厚生

議案9案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第63号 平塚市幼保連携型認定こども園設置条例

**問** 市の認定こども園における一時預かり保育料は、何を基に決定したのか。

**答** 現在の公立保育園の延長保育料と統一性を図り、20分100円と設定した。

○議案第74号 平成28年度平塚市一般会計補正予算

**問** 老人福祉費の介護保険施設整備等助成事業で、どの地域に、どのような施設ができるのか。

**答** 補助の対象は、岡崎地区にできる、看護小規模多機能型居宅介護とグループホームを併設する施

設である。29年4月1日の開設予定である。

**問** 児童福祉総務費の児童福祉庶務事業について、購入する遊具とは何か。また、ふるさと寄附金が活用されているのか。

**答** 地域子育て支援を目的としたふるさと寄附金を活用し、子育て支援センターで使用するまごごとセットを購入する。寄附者とも使い道について話をし、決定した。

**問** 増額補正を行う民間保育所助成事業の内容について伺う。

**答** 保育士の労働環境の改善や保育環境の充実を目的に、保育業務支援システムの導入と、事故防止のためのビデオカメラの設置について、それぞれ補助金を出す事業である。民間保育所と幼保連携型認定こども園が対象となる。



公明ひらつか



魅力アップ事業と市民一体型の野良猫対策

鈴木 晴男 議員

ツインシティ整備推進事業の進捗

問 組合設立後、神奈川県と本市との三者連携はどのようにしているのか。

市長 交通管理者との実施協議や補助金を交付するための調整、理事会や推進会議での協議などにおいて、三者で連携を図りながら進めている。

問 事業計画の変更内容について伺う。

市長 企業ニーズの把握で、より広い街区への変更が可能となったため、一部の区画道路の廃止及び交差点形状や道路位置の変更などを行う。また、減歩率や資金計画も変更する。

問 国道129号の拡幅と並行する屯原堀排水路の整備について伺う。

市長 開渠の農業用水路である屯原堀排水路は、国道の拡幅により、上水道や下水道などのライフラインの整備に合わせて暗渠にする計画である。

海岸エリアの魅力アップ事業の方向性

問 住民説明会の内容と今後の展開について伺う。

企画政策部長 3地区で説明会を実施し、海岸エリアの自然環境や駐車場不足についてなど、さまざまな意

動物愛護推進事業の現状と課題

問 野良猫に対する基本的な考えと今後の対応を伺う。

環境部長 動物愛護の視点から人と猫が共生できる地域社会の形成を目指して取り組んでおり、野良猫も同様の扱いとしている。しかし、悪臭や鳴き声などがトラブルの要因にもなっている。行政の取り組みだけでは対応できないので、市民団体や自治会、獣医師会などと協議して、今後の方向

性を見いだしていきたい。野良猫の死体処理費用が毎年1千万円を超えているが、どう考えているか。環境部長 適正な経費を考えて、野良猫をこれ以上増やさない、また減らしていく努力をしていきたい。問 外部に業務を依頼するならば、資金の援助や人材育成をしなければいけないと思うが、見解を伺う。環境部長 現在、平塚のら猫を減らす会の方々がボランティアで活動してもらっていることは十分に認識している。今後、対応について市民団体や自治会、獣医師会と意見交換しながら予算についても検討したい。



選ばれるまちに魅力あるまちを目指して

小笠原 千恵美 議員

安心して子育てができる環境整備

問 今回、策定した政策フレームの中で、子育て世代包括支援センターの設置を掲げているが、場所やスケジュール、取り組みなどについて伺う。

健康・子ども部長 保健センターに相談窓口を設け、保健師などの専任職員を配置して、出産から子育てに関する相談に依っていく。平成29年4月開始を目指し、準備を進めている。問 現在、母子健康手帳は17か所交付している。今後は、子育て世代包括支援センターに交付窓口を集約するが、目的とメリット、

健康・子ども部長 保健センターに相談窓口を設け、保健師などの専任職員を配置して、出産から子育てに関する相談に依っていく。平成29年4月開始を目指し、準備を進めている。

問 産後ケアについて、今年度の3月定例会でも質問をした。今回の政策フレームの中にはないが、取り組みはあるのか。取

市民病院事務局長 産後の2週間検診の実施を検討しており、研究を進めている。

委員会の活動 行政視察の報告

議会では他自治体の先進事例を研究するため、行政視察を実施しています。6月定例会で承認を得た4つの常任委員会が、閉会中に行政視察を行いました。詳しい視察内容を記載した報告書は、市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナーでご覧いただけます。

総務経済常任委員会 (7月25日~26日)

- 大阪府岸和田市...サイクルピア岸和田 競輪場の有効活用について
●兵庫県明石市...シティプロモーションについて

環境厚生常任委員会 (7月20日~21日)

- 兵庫県西宮市...エココミュニティ会議について
●愛知県日進市...にしん体操推進事業について

教育民生常任委員会 (7月25日~26日)

- 愛知県名古屋市...地域の力を活用した教育現場について
●兵庫県姫路市...小中一貫教育について

都市建設常任委員会 (7月25日~26日)

- 新潟県新発田市...「アイネスしばた」を中心とした防災対策について
●新潟県長岡市...中心市街地のまちづくりについて

シティプロモーション

問 市民参加型のひらつかグッド・フォトキャンペーンは、魅力再発見のきっかけづくりと理解しているが、どのようにシティプロモーションへつなげていくのか。

企画政策部長 投稿された写真は、デジタルサイネージなどの広報媒体へ活用したい。またインスタグラムの運用は、キャンペーン終了後も引き続き行っていく。

子ども・子育て基金

問 基金は3年間を予定し、2600万円の補正予算を計上しているが、施策のスムーズな実施に不足が生じているのではないかと懸念している。

健康・子ども部長 今後も積み増しをしていきたいと



まちづくりの在り方について

永田 美典 議員

問 市民センターの在り方と関連する見附台周辺地区整備事業の方向性を伺う。

市民部長 耐震補強工事を実施する場合には、整備事業との整合や機能面、維持

管理コストなどファシリテイマネジメントの視点も踏まえて早急に判断する。

問 今後を担う交流拠点としてリニューアルした場合の試算をしたが、現状の施設

設としまして、公民館や自治会館の利用を検討すべきと考えるが見解を伺う。

防災危機管理部長 最寄りの施設への避難は有効であるが、避難所の分散となり、対応の遅れを招く。一時避難として利用後、指定避難所への移動を考えている。

問 優先避難者マップの作成を提案するが見解を伺う。

防災危機管理部長 共助の取り組みとして有効な手段である。必要な自治会に活動を紹介していきたい。

実効ある災害時対策

問 災害発生時に配備が迅速に行われるよう、建設機械などのデータベース化を提案するが見解を伺う。

防災危機管理部長 平常時の対策として、災害協定締結団体と協議していく。

要支援者への対策

問 福祉避難所に準じた施設

公明ひらつか 所属議員
伊東 尚美 議員
秋澤 雅久 議員



湘南フォーラム



市民生活に優しい安心・安全なまちづくりを目指して

小泉 春雄 議員

平成29年度予算編成

市長 予算編成方針を伺う。市長 将来を見据え、本市が持続可能な発展を遂げるための施策を着実に推進する予算編成となるよう、策定する。

消費増税の延期に伴う本市財政への影響を伺う。

市長 本市の社会保障関連施策において、延期による財源不足の発生を懸念している。行政サービスの水準の低下を招かないよう財政運営を行っていく。

農業委員会の役割

問 新制度における各地区の農業委員数、農地利用最適化推進委員数を伺う。農業委員会事務局 市内10地区に分け、農業委員

選挙制度改正

問 選挙権年齢の引き下げで選挙権を得た人数と参議院議員選挙での18、19歳の

解消を目指したい。

行財政改革の取組み

問 財政の見直しを伺う。副市長 現時点では、一定の健全性を確保しているが、社会保障関係費の増加や公債費の増大が見込まれるため、一層の財政健全化に取り組む必要がある。

新庁舎へ移転が決まっている豊原分庁舎はどうするのか。

水田を活用して河川の氾濫対策を

問 台風9号では、金目川水系の4か所が氾濫危険水位になり避難勧告が出た。流域の平塚、秦野、伊勢原市の水田は、30年間で現在の本市の水田とほぼ同じ面積が減少している。河川への流入水を抑えるため、水田を活用して「あぜ付け」に助成をしたらどうか。

防犯管理部長 豊田地区の水田であぜをかさ上げして、保水効果を確認する

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。



問い合わせ 議会局 ☎21-8791

市民センターの今後

問 今後の取り組みを伺う。副市長 耐震補強が施設全体に及ぶことの課題や見附台周辺地区整備事業を踏ま

岡崎西海地排水路改修後の見直しは

問 改修完了後、氾濫は解消するのか、対策の見直しを伺う。土木部長 現在の排水路は、時間雨量30ミリ程度に対応したもので、51ミリに対応できるように改修を行っている。改修後は、排水路近隣の床上浸水や大丸丸島線の通行止めが解消できるものと考えている。

大雨に弱い道路

問 台風9号による大雨で冠水した下島地区の県道606号への対策を伺う。土木部長 今年度、打間木排水路からの逆流を防止するためフラップゲートをつける予定である。また、東豊田工業団地の南西に団地のポンプ場があるが、稼働方法や効率的な運転ができるよう調査、研究している。

平塚の玄関口をバリアフリーに

問 駅北口の状況を伺う。都市整備部長 既存のエレベーターの利用時間延長は、実現困難となった。新設案は、設置位置やルート絞り込みを行っている。問 下りエスカレーター設置の見解を伺う。都市整備部長 利用者の利便性向上に資するため、JR東日本に働きかけていく。



持続可能な行財政運営で安心・安全なまちづくりを

山原 栄一 議員

児童自立支援拠点

問 情緒障害児短期治療施設に入所する児童・生徒への

の教育について、想定している人数、運営主体を伺う。教育長 県から29年4月に

知的障害児入所施設の児童・生徒が通学する際の課題と対応を伺う。教育長 県から29年4月に

このほかの質問 水稲農業の現状 県が行う道路整備事業 安心・安全の歩道整備

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

教育民生

議案2案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第74号 平成28年度平塚市一般会計補正予算

問 学校建設費のみずほ小学校校舎増築事業で、補正予算で行う工事の内容とスケジュールを伺う。

答 3階建ての鉄骨造で6教室の増築を行う。29年2月から杭工事を行い、30年4月の使用開始を予定している。

問 幼稚園費の幼稚園運営補助事

業について増額補正するが、どのような制度の変更があったのか。

答 就園奨励費補助金制度について、低所得の多子世帯やひとり親世帯などを対象に補助金額を増額し、負担軽減の拡大を図る。

問 去年亡くなられた女性からいただいた、教育振興のための指定寄附金が歳入に計上されているが、寄附金の使途について伺う。

答 生前、子供たちのために高等学校等修学支援事業へ活用してほしいと申し出があり、意向に沿って次年度以降の事業に活用する。

都市建設

議案6案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第70号 平塚市火災予防条例の一部を改正する条例

問 消防設備等の状況が法令などに違反する場合、施設を公表できるとあるが、現状を伺う。

答 不特定の人が利用する建物が対象となり、未設置の設備が30件ある。是正を進めているが、施行された場合、公表対象となる。

○議案第74号 平成28年度平塚市

一般会計補正予算

問 安全対策費の防犯設備整備事業で、防犯カメラをどの地域に設置するのか。

答 10月の大型商業施設の開業と天沼地区の宅地開発などに伴い、駅からの道中を計画している。

問 防災対策費の地震・津波防災対策事業で、道路狭あい地区などに設置する感震ブレーカーは、どのように配布するのか。

答 基本的には、対象12地区の自治会に協力してもらって配布し、自身で取り付けしてもらう。



# 平塚創生会



平塚市役所 行政改革

金子 修一 議員

## 町内福祉村事業の検証

**問** 現在、17公民館地区にある町内福祉村の活動内容を伺う。

**福祉部長** コーディネーターによる相談対応、ふれあい交流、ごみ出しなどの身近な生活支援がある。

**問** 補助金は、大神地区が149万円、富士見地区が550万円と差があるが、その理由は何か。

**福祉部長** 光熱水費、通信運搬費、民間施設の家賃などで差異が生じる。補助金は直接的経費を対象とするので、報酬の支払いはない。

**問** ランチの提供、喫茶スペースなどの経費支出の方法を伺う。

**福祉部長** 細かい活動内容

ら公表日の通知がない。個人の結果は生徒本人、保護者に伝え学習のアドバイスをしている。

**問** 特色ある学校経営に連して、昼食時間の確保は重要であるが、何時に提供しているか。

**教育指導担当部長** 小学校で12時30分から13時の間、中学校で12時と12時50分の前後となっている。

**問** 生徒や保護者は12時と13時のどちらを希望すると思うか。

**教育指導担当部長** 各学校の事情によって、校長が判断する。学校で検討して年度ごとに定めている。

**問** 私は教育長と何年間も議論してきたが、教育力は生きた力と学力である。今年教育委員会は学力を入れて前進したと思うが、特色ある学校づくりは何か。

**教育長** 総合教育会議で議論したが、行政、地域の支

援、教職員の創意工夫、子供たちの努力が実を結びことを期待して教育活動を行っている。

## 公共用地取得に伴う権利の変更手続き

**問** 大神地区土地区画整理事業に関連して、相模川西部土地改良区から精算金の請求が元所有者に郵送された。既に市が買収していた土地に、現在まで西部用水として、元所有者が費用を

支払っていた。他地域でも同様の事例が発生しているのではないかと。土地買収に当たり、区域の除外については、組合員が転用手続きを行うことになる。他地域については、本市で直接確認できない状況である。

**問** 本市は関係なく、地主の問題であるということであるが、間違いないか。

**産業振興部長** 西部土地改良区と組合員が整理する問



## 大地的変動の時代に必要自治体の決心

吉野 和美 議員

## 災害対策は最悪のケースを想定する

**問** 東日本大震災以降、大地的変動の時代を迎えたとされている。陸地で起こる「首都直下地震」海域で起こる「南海トラフ地震」、活火山の「噴火」という3項目を重大な事柄として、

全ての政策や事業計画において、自治体として生き抜くための必要な決断をしなければならぬ。その中で、熊本地震の検証はどのように行われてきたのか。

**防災危機管理部長** 6月1日から3日まで職員を熊本市や益城町、南阿蘇村などに派遣し、住民の避難行動

支払っていた。他地域でも同様の事例が発生しているのではないかと。

**産業振興部長** 土地買収に当たり、区域の除外については、組合員が転用手続きを行うことになる。他地域については、本市で直接確認できない状況である。

**問** 本市は関係なく、地主の問題であるということであるが、間違いないか。

**産業振興部長** 農道買収の情報に過去に遡って確認できるため、情報提供する。

や行政の対応などの調査をした。家屋の耐震化、備蓄品、物資の輸送、避難所の運営、車中泊避難などの課題が挙げられ、今後の対応として取り組んでいく。

**問** 検証を受けて、被害シミュレーションと発生する現象と事態を想定した対応を考えているのか。

**防災危機管理部長** 津波避難ビルなどの対策が進んでいる。また今回補正予算に計上した感震ブレイカーを

題であると考えている。

**問** 40年間も費用を払い続けている農家がいる。西部土地改良区に調査、改善を申し入れたらどうか。

**産業振興部長** 今後農道を買収した際、西部土地改良区に伝える。

**問** 今後でなく、今から全部台帳で照合すればいい話であるが、できるのか。

**産業振興部長** 農道買収の情報に過去に遡って確認できるため、情報提供する。

や行政の対応などの調査をした。家屋の耐震化、備蓄品、物資の輸送、避難所の運営、車中泊避難などの課題が挙げられ、今後の対応として取り組んでいく。

**問** 検証を受けて、被害シミュレーションと発生する現象と事態を想定した対応を考えているのか。

**防災危機管理部長** 津波避難ビルなどの対策が進んでいる。また今回補正予算に計上した感震ブレイカーを

普及させていきたい。

**問** 土砂災害と建物の倒壊について、必要な対応としてどのような選択をしたのか。今後、どのようにしていくための検証を現場で確認し、どのような結論として出ているのか。

**防災危機管理部長** 全庁的に地域防災計画の見直しを考え、業務継続計画（BCP）にも反映させなければならぬと考えている。

**問** 行政の対応、行政と市民と民間との連携の検証報告書はできているのか。

**防災危機管理部長** 今回、熊本へ調査に行った6名の調査報告書がある。

**問** 報告書を今後、部長、課長、担当者会議にどう諮っていくのか。

**防災危機管理部長** 今後、国の検証結果と対策を見て会議に諮り地域防災計画に反映していきたい。

## 災害の規模と時期と喫緊の対策

**問** 国が示す予測と被害の

## 平塚市火災予防条例

**問** 法令違反内容を公表することになるが、改正の理由を伺う。

**消防長** 建物利用者の防火安全への認識を高め、火災被害の軽減を図り、建物関係者に対し消防設備の設置促進をするものである。

**問** 費用の問題で設置できないこともあると思うが、どう改善していくのか。

**消防長** 粘り強く指導する。

# 日本共産党平塚市議会議員団



## 持続可能な財政状況へ 決算と将来推計人口から検討する

渡辺 敏光 議員

## 決算の特徴と評価

**問** 平成27年度決算をどう分析しているか。

**市長** 市税の減収、市債の減少から、歳入は約5億4400万円の減少となった。

歳出は投資的経費が減少した一方、扶助費や公共施設整備保全基金への積立金の増加から、約1500万円増加した。厳しい財政状況が続くと認識している。

**問** 将来負担比率の早期健全化基準は350%であるが、本市は0%である。この理由は何か。

**企画政策部長** 将来にわたる債務に対し、予定されている毎年の収入や基金残高などの比較がこの指標である。収入見込みと基金残高が多い年は0%であった。公債費は33年度から35年度でピークになるが、将

## 企画政策部長

来負担比率はどう変わるか。

**企画政策部長** この状況が続けば、0%に近い数値は続くと思込んでいる。

**問** 財政分析指標について、県内の同規模自治体と比較してどう分析するか。

**市長** 県内の施行時特例市5市の中で指標はおおむね中位を占める。将来世代への負担は少ないものの、財政の硬化が懸念される。

## 持続可能な財政状況

**問** 本市の将来推計人口では、2040年で23万人弱

民一人当たりの額で見ると、本市は約5万7千円で、5市の中で2番目に低い。国へ提出している財政状況資料集では、今後も抑制に努めるとしているが、どこまで下げるのか。

**企画政策部長** 定数や人件費についてどういう方向がよいのか十分に分析したい。

**問** 職員給与削減案が提出されている。人件費を、住

とされているが、市税はどのように推計しているか。

**市長** 生産年齢人口の減少から、個人市民税は減少が見込まれる。

**問** 今後の収支の見通しについてどう考えているか。

**市長** 扶助費の増加により、各特別会計への繰出金も増加が見込まれる。公共施設などの更新経費も増加する一方で、市税の増加は見込みづらい。選択と集中の考えの下、事務事業の見直し

による財源の捻出や自主財源、国県補助金などの依存財源の確保による持続可能な財政運営に取り組む。

**問** 介護や医療で、施策を充実することにより雇用が生まれ、人も集まり、今後の財政をつくると思うが、見解を伺う。

**企画政策部長** 医療などの行政サービスで本市を売り出す取り組みを進めて、人口減少に少しでも歯止めをかけていきたい。

平塚創生会 所属議員



柏木 徹 議員



白井 照人 議員





生活困窮者自立相談支援事業について

高山 和義 議員

暮らしサポート 相談事業の現状

問 生活困窮者のどのような支援につながるのか。

福祉部長 複合的課題を抱える生活困窮者の経済的支援だけでなく、日常生活や社会生活の自立につながる。

問 生活保護受給者以外の生活困窮者は、全て事業の対象となるのか。

福祉部長 対象者の範囲を広く捉えている。

問 生活保護制度の抑制ではなく、つなげる事業とす必要がある。見解を伺う。

福祉部長 生活保護の申請を抑えるようなことはない。

問 庁内での学習や研修が繰り返す必要はないか。

福祉部長 庁内の連携は密にしているが、今後、機会を捉えた研修を検討したい。

問 窓口の案内が小さいか。

福祉部長 分かりやすいものに改善したい。

任意事業の取り組み

問 任意事業の家計相談支

援事業は他市で成果が出ている。本市も次年度から実施すべきではないか。

福祉部長 重要な事業と考えており、検討したい。

問 中学校3年生の生活困窮世帯も学習支援事業の対象となつたが、高校卒業まで切れ目のない支援が必要ではないか。

福祉部長 現状の体制で中学校2年生も対象とした試験的な実施をするなど、拡

大について検討している。

場所などの確保をどうするか。

福祉部長 学校や公共施設での実施も検討を進める。

エコでスロー 馬車の活用を

問 総合公園や湘南平に派

手さはないが、市民の生活に深く浸透した場所であり、これらに投資することは合理的である。また、市外の人にも来てもらうためにはオリジナルティあるものにする必要がある。そこで、既存の観光資源を生かすための方策として、馬車の活用を提案する。例えば、平塚駅南口から出発して海岸エリアを回り、花水川沿いのサイクリングロードを行う。高麗山を左手に見なが

ら進む馬車の旅は、本市の良さを再発見できる。また、総合公園までのルートとして、鉄道の引き込み線があった場所を選べば、近代の歴史に触れるきっかけにもなる。見解を伺う。

産業振興部長 事業の継続性が不明確であり、運行面では、交通事情や交通規制などで大きな課題がある。

問 国内の他自治体で事例がない取り組みは課題が多い。そこで、市長は海外も含めて視察をしてはどうか。

例え、ドイツのフライブルク市には、自転車を利用した先進的な取り組みがあ

る。世界75か国にネットワークを持つNPO法人FOE Japanでは、視察の企画や先進自治体の首長との対談なども設定でき

る。見解を伺う。

市長 貴重な提案である。検討してみたい。

このほかの質問 平塚市民病院の将来像について

事業とその額を伺う。また、企業会計についても伺う。

企画政策部長 一般会計では、相模小学校の移転整備に47億1千万円、ツインシティ整備に45億9千万円、新庁舎建設に31億8千万円、中央公民館の耐震補強工事に15億円、余熱利用施設の整備に10億円などを計上している。企業会計である下水道事業会計では、ツインシティの公共下水道整備に総額50億円を計上している。

問 一般会計の約31億円の財源不足をどうするのか。

企画政策部長 財政調整基金の取り崩しや臨時財政対策債の発行により対応する。

問 中長期的な財政見通しを示すべきではないか。

企画政策部長 中長期的な財政見通しは困難である。

重要政策を事実上決定する庁議とは

問 庁議の位置付け、役割、開催頻度、出席者、情報開示の現状を伺う。

企画政策部長 「平塚市庁議に関する規程」に基づき、重要な運営方針、施策などを審議し、決定・確認して

いる。年間約20回開催し、市長、副市長、教育長、企画政策部長、総務部長で構成している。情報の開示は、「平塚市情報公開条例」により対応しており、平成27年度は3件の請求があった。

部長会議の現状と庁議との違いを伺う。

企画政策部長 毎月1回開催し、全部長が出席する。庁議は、政策決定の場であり、部長会議は、部局間の連携と情報共有の場である。

問 庁議や部長会議がホームページに掲載されていない理由を伺う。

企画政策部長 未成熟な結

論や情報提供の手順があるため掲載していない。

問 市政の透明化、会議の見える化への見解を伺う。

企画政策部長 手順を踏まえ、公開への検討をする。

財政運営と大型事業

問 一般会計の28年度から31年度の投資的経費は、341億円と推計しているが、

事業とその額を伺う。また、企業会計についても伺う。

企画政策部長 一般会計では、相模小学校の移転整備に47億1千万円、ツインシティ整備に45億9千万円、新庁舎建設に31億8千万円、中央公民館の耐震補強工事に15億円、余熱利用施設の整備に10億円などを計上している。企業会計である下水道事業会計では、ツインシティの公共下水道整備に総額50億円を計上している。

問 一般会計の約31億円の財源不足をどうするのか。

企画政策部長 財政調整基金の取り崩しや臨時財政対策債の発行により対応する。

### 市議会のはてな?

議会をもっと身近に感じるための豆知識

継続審査ってなに?

議会に付議された事件は、委員会に付託して詳細な審査を行っています。

付議された事件は、会期中に限り審議することができることされており、会期中に議決に至らなかった事件は、後会に継続しないという「会期不継続」の原則があります。

しかし、会期中に結論がでない場合もあり、このようなときには、議会の議決により、閉会中も委員会において引き続き審査することができます。

このことを「継続審査」といいます。

9月定例会では、決算の認定に関する議案を継続審査することにしました。

### インターネット中継

本会議の質問と答弁の様子は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。各議員の質疑内容を詳しく知りたい方は市議会ホームページからアクセスしてください。

録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。

### 無所属

#### 「観光都市」を目指して

江口 友子 議員

総合公園、集客抜群 トイレ改修は早急に

問 本市で、観光客の多い観光地点を伺う。

産業振興部長 平成27年神奈川県入込観光客調査の推計では、1位が平塚市総合公園、2位が湘南ひらつか七まつり、3位がスポーツ観戦、4位が湘南平、5位がひらつか花アグリ、あさつゆ広場となっている。

問 上位の観光地点を見ると、恐らく市内在住者の利用が多い。納税者である市民に喜んでもらうことは非常に重要である。その中で、年間利用者が163万人と最も集客力のある総合公園は、トイレなどの改善要望がある。計画はあるか。

都市整備部長 トイレなど各施設について、総合公園全体の長寿命化に向けた計画はまだない。

### 重要政策を事実上決定する庁議とは

端 文昭 議員

問 庁議の位置付け、役割、開催頻度、出席者、情報開示の現状を伺う。

企画政策部長 「平塚市庁議に関する規程」に基づき、重要な運営方針、施策などを審議し、決定・確認して

いる。年間約20回開催し、市長、副市長、教育長、企画政策部長、総務部長で構成している。情報の開示は、「平塚市情報公開条例」により対応しており、平成27年度は3件の請求があった。

### エコでスロー 馬車の活用を

問 総合公園や湘南平に派手さはないが、市民の生活に深く浸透した場所であり、これらに投資することは合理的である。また、市外の人にも来てもらうためにはオリジナルティあるものにする必要がある。そこで、既存の観光資源を生かすための方策として、馬車の活用を提案する。例えば、平塚駅南口から出発して海岸エリアを回り、花水川沿いのサイクリングロードを行う。高麗山を左手に見なが

ら進む馬車の旅は、本市の良さを再発見できる。また、総合公園までのルートとして、鉄道の引き込み線があった場所を選べば、近代の歴史に触れるきっかけにもなる。見解を伺う。

産業振興部長 事業の継続性が不明確であり、運行面では、交通事情や交通規制などで大きな課題がある。

問 国内の他自治体で事例がない取り組みは課題が多い。そこで、市長は海外も含めて視察をしてはどうか。

例え、ドイツのフライブルク市には、自転車を利用した先進的な取り組みがある。世界75か国にネットワークを持つNPO法人FOE Japanでは、視察の企画や先進自治体の首長との対談なども設定できる。見解を伺う。

市長 貴重な提案である。検討してみたい。

このほかの質問 平塚市民病院の将来像について

事業とその額を伺う。また、企業会計についても伺う。

企画政策部長 一般会計では、相模小学校の移転整備に47億1千万円、ツインシティ整備に45億9千万円、新庁舎建設に31億8千万円、中央公民館の耐震補強工事に15億円、余熱利用施設の整備に10億円などを計上している。企業会計である下水道事業会計では、ツインシティの公共下水道整備に総額50億円を計上している。

問 一般会計の約31億円の財源不足をどうするのか。

企画政策部長 財政調整基金の取り崩しや臨時財政対策債の発行により対応する。

問 中長期的な財政見通しを示すべきではないか。

企画政策部長 中長期的な財政見通しは困難である。

問 相模小学校の整備費が大きい。開校時期を伺う。

学校教育部長 現段階では明言できない。

このほかの質問 選ばれたまち・住み続けるまち シティプロモーション 市民活動と行政 防災対策

### 無所属 議員

府川 勝 議員

公共施設等総合管理計画の実現可能性は

問 10年間で延べ床面積総

### 無所属 議員

府川 勝 議員

公共施設等総合管理計画の実現可能性は

問 10年間で延べ床面積総



# 審議の結果

市長提出議案 (各会派の正式名称はページ左下に記載しています) ○は賛成 ×は反対

議案番号	件名	結果	清	公	湘	創	共	A	B	C
認第1号	決算の認定について〔平成27年度平塚市一般会計・特別会計決算〕	継続審査	—	—	—	—	—	—	—	—
認第2号	決算の認定について〔平成27年度平塚市病院事業決算〕	継続審査	—	—	—	—	—	—	—	—
第61号	平塚市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○
第62号	平塚市子ども・子育て基金条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第63号	平塚市幼保連携型認定こども園設置条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第64号	平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	×	×	○
第65号	平塚市附属機関設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第66号	平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第67号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第68号	平塚市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第69号	平塚市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第70号	平塚市火災予防条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第71号	平塚市農業委員会の選挙による委員定数条例及び平塚市農業委員会の部会の委員定数条例を廃止する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○
第72号	市道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第73号	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号	平成28年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	×	×	×	○
第75号	平成28年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第76号	平成28年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号	平成28年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号	平成28年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号	平成28年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号	平成28年度平塚市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号	平成28年度平塚市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号	損害の賠償について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号	教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号	人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○
第87号	平塚市特別職員の給与に関する条例及び平塚市教育委員会教育長の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○

## 報告

報告番号	件名
第9号	継続費の精算報告について
第10号	健全化判断比率について
第11号	公営企業の資金不足比率について
第12号	専決処分の報告について
第13号	株式会社神奈川食肉センターの経営状況について

## 決算特別委員会を設置

9月定例会に平成27年度決算の認定に関する議案が提出されたことを受け、議会では決算特別委員会を設置し、閉会中、継続審査することになりました。  
9月27日と28日に審査を行い、いずれの議案も認定すべきものと決定しました。

- 【委員長】数田 俊樹 (写真)
- 【副委員長】小泉 春雄
- 【委員】諸伏 清児  
秋澤 雅久  
臼井 照人  
松本 敏子



※審査概要は、次号のひらつか議会だよりでお伝えします。



今定例会の会議録は  
11月下旬に公開

本会議など各種会議での質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。

9月定例会の会議録は11月下旬から公開します。市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各地区の公民館、各図書館をご覧ください。

### ●会議録検索システムのご利用

閲覧には、市議会ホームページの会議録検索システムもご利用ください。キーワードや日程、発言者などから検索できます。

平塚市議会 会議録

## 会派と所属議員

### 清風クラブ (清)

佐藤貴子 数田俊樹 野崎審也 諸伏清児  
坂間正昭 須藤量久 片倉章博 黒部栄三

### 公明ひらつか (公)

伊東尚美 小笠原千恵美 秋澤雅久 鈴木晴男  
永田美典

### 湘南フォーラム (湘)

内堀祐一 小泉春雄 府川正明 山原栄一  
出村 光

### 平塚創生会 (創)

柏木 徹 臼井照人 金子修一 吉野和美

### 日本共産党平塚市議会議員団 (共)

渡辺敏光 高山和義 松本敏子

### 無所属

A江口友子 B端 文昭 C府川 勝

## 市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。会議の開催する日に市役所本館8階にお越しください。本会議では、車いす席やお子様連れの方のための特別傍聴席も設けています。会議は午前10時に開会の予定です。

また、定例会本会議はケーブルテレビ (SCN) での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

### ●本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます

聴覚に障がいのある方を対象に、市議会の本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます。傍聴希望日の3週間前までに、議会局へお問い合わせください。

## 12月定例会の予定

11月25日	本会議 (提案説明など)
12月6日	本会議 (総括質問)
7日	本会議 (総括質問)
8日	本会議 (総括質問)
9日	本会議 (総括質問)
13日	常任委員会 (総務経済・都市建設)
14日	常任委員会 (環境厚生・教育民生)
20日	本会議 (表決など)

問い合わせ  
平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791